

令和7年3月

講習会・セミナーのご案内
一般財団法人日本建築センター
The Building Center of Japan

入門編

応用編

法令解説

技術セミナー

計算演習

構造

オンラインセミナー
「振動応答をイメージして耐震設計法を学ぶ／鉄骨造編」

建築構造の動的解析に基づく耐震設計法について基本理論から実務上のポイントまでを学ぶ2日間コース

■セミナー概要

本セミナーは、耐震設計に関する経験が豊富な専門家であるセミナー講師陣により構成したもので、「建築物の構造設計において振動応答(振動理論と解析)をイメージしながら取り組むことの重要性」について、講義と簡単な演習を通して学ぶことができます。

講義と演習では、まず、振動論の基礎として、振動方程式、動的解析の手法、動的解析と静的解析の関係等を中心に解説し、その後、実務で扱うやや高度なレベルの耐震設計法として、保有水平耐力計算、限界耐力計算及び時刻歴応答解析について、それぞれの設計法についての基本的な考え方、解析方法、適用上の注意点等を踏まえて解説します。

■こんな方に最適なセミナーです

- ・将来、構造計算のプロを目指す方で、耐震設計法の背景となる振動理論を基本から学びたい方
- ・時刻歴応答解析、限界耐力計算及び免震構造など、新しい耐震設計法にチャレンジするため、動的解析の手法をマスターしたい方
- ・動的解析に関連した耐震設計法に関する実務上のポイントを学びたい方
- ・構造設計一級建築士を目指している方で振動論を理解したい方



主催 一般財団法人 日本建築センター

※本セミナーは、(一社)日本建築構造技術者協会(JSCA)の建築構造士登録更新のための評価対象講習会(予定)です。詳細は、JSCAのHPを参照して下さい。

開催日	形式	申込期限
令和7年3月14日(金)、17日(月)	Zoomミーティング形式	3月6日(木)

日程	時間	内容	講師(敬称略)
1日目	10:00 ~ 13:00	振動論の基礎 (一質点弾性系の振動、弾塑性系の振動、多質点系の振動)	松本 由香(横浜国立大学)
	14:00 ~ 17:00	時刻歴応答解析の実践 (数値解析法、骨組と地盤のモデル化、地震動の種類、結果の評価)	佐藤 淳(東京大学)
2日目	10:00 ~ 13:00	保有水平耐力計算 (地震応答とDs値、必要保有耐力と保有水平耐力の計算、保証設計)	山下 哲郎(工学院大学)
	14:00 ~ 17:00	限界耐力計算 (限界耐力計算の考え方と告示に基づく計算方法)	松井 良太(北海道大学)

※プログラムは休憩を含みます。都合により、講師・プログラム内容等が変更になる場合があります。

受講料(消費税込)		資料(予定)
一般	37,400 円	オリジナルテキストを事前送付します。
情報交流会 正会員	29,700 円	

- ・お申し込みは、右記QRコード(当センターの講習会ページ;<https://www.bcj.or.jp/seminar/>)からとなります。
- ・お一人様あたり一お申し込みにてお願い致します。複数人での申し込みの場合は、それぞれお申し込み下さい。
- ・関数機能付き電卓(演習用)をご準備下さい。
- ・当日の【入室ID通知メール】を3月12日(水)にお送りします。
- ・受講者数が最少催行人数に満たない場合は、中止する可能性があります。主催者側の都合により講習会が中止となった場合は、受講料を払い戻します。それ以外の理由による申込後のキャンセル、払い戻しはいたしません。

申込QRコード



◆お問合せ先◆ 一般財団法人日本建築センター情報事業部 TEL:03-5283-0477